

# 統計で見える京丹後の実態

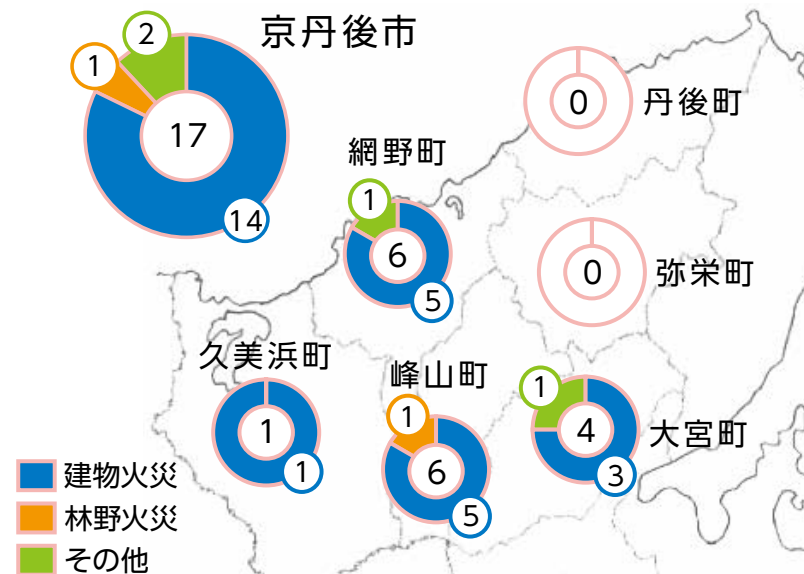
平成28年中の火災、救急、救助等、消防に関する各種の統計調査結果をお知らせします。

## 火災 17件

住宅火災で死者、負傷者が発生

平成28年中の火災件数は、前年から1件増加し17件でした。建物火災が全体の約8割を占め、前年と同じ14件でした。また、建物火災の約3割が住宅火災でした。

### 地域別火災発生状況



## 「安全で安心して暮らせるまち」を目指して



消防長 野矢 秀

昨年末、大型コンロの消し忘れが原因で出火し、鎮火まで約30時間を要した新潟県糸魚川市の大規模火災は、皆さんの記憶にも新しいと存じます。木造建物の密集、地域特有の乾いた南風（強風）が被害拡大の要因と言われ、丹後地域の町並みや冬に吹き荒れる季節風を考えると、対岸の火事ではなく身の引き締まる思いです。

昨年度は、出動体制の効率化と地域実情を念頭に置き市消防団体制を再編、消防力の充実を図りました。市消防本部としましても、消防団との連携をより強固にし、「安全で安心して暮らせるまち」のため全力で取り組んで参りますので、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## Siセンサーコンロ

コンロ火災の低減に貢献

原因別に見ると、「コンロ」「電気装置」「電灯・電話等の配線」によるものが2件ずつ発生しました。火災による死者、負傷者が1人ずつ発生し、いずれも住宅火災によるものでした。火災による犠牲者を防ぐために住宅用火災警報器を確実に設置しましょう。

平成20年4月以降に製造されたガスコンロ（持ち運び

できる卓上一口コンロを除く）は、全てのバーナーに、Siセンサー（調理油過熱防止装置、立ち消え安全装置、消し忘れ消火機能等）を装備しています。これらの各機能を確認し、ガスコンロ火災の低減に貢献しています。Siセンサーが装備されていないガスコンロをお使いのご家庭は、火災予防に有効なSiセンサーコンロをおすすめします。

## 救助 37件

交通事故による出動が約半数

救助出動件数は、前年から9件増加し37件でした。種別ごとに見ると、交通事故が18件（全体の約49%）、水難事故が7件（全体の約19%）でした。

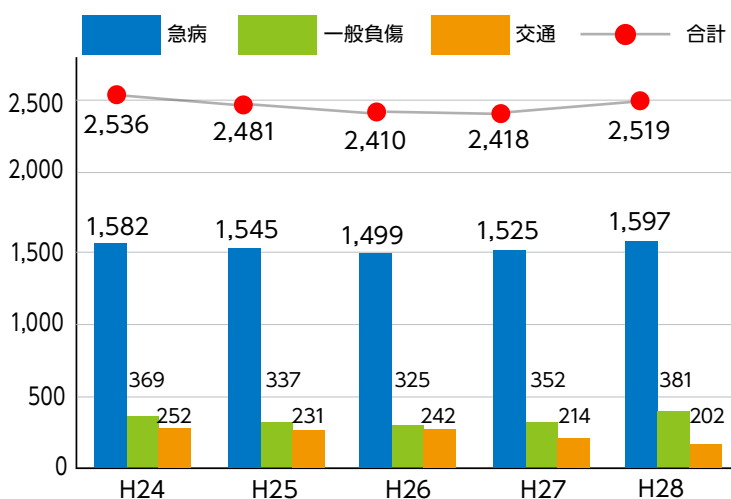
死者は6人発生し、交通事故が1人、水難事故が4人、その他の事故が1人でした。

## 救急 2,519件

高齢者の搬送が約7割

救急出動件数は、前年から101件増加し2,519件でした。種別ごとに見ると、急病が1,597件（全体の約63%）、一般負傷が381件（全体の約15%）、交通事故が202件（全体の約8%）でした。交通事故は減少傾向にあり、過去最少であった前年から12件減少しました。

### 過去5年間の救急件数



1,607人で、全体の約7割を占めました。ドクターヘリと連携して

活動した件数は147件（全体の約6%）でした。

## 通信 3,385件

消防署への問合せ等は 062-0119へ！

119番通報の受信件数は、前年から221件減少し3,385件でした。そのうち、問い合わせやいたずら等の通報が712件（全体の約21%）でした。消防署への問合せ等は、062-0119までお願いします。

## TOPICS

### 新型救助工作車を配備



新しく配備された救助工作車。車両側面のシャッター内に資機材を積載

市消防本部では、峰山消防署に配備してきた救助工作車が更新時期を迎えたことから、新たに最新鋭の資機材を積載した救助工作車を配備しました。

## 住宅用火災警報器が大切な「命」「財産」を守る！



市消防本部 峰山消防署 署長 安川 郁夫

消防の広場1月号で、住宅用火災警報器の設置に関する戸別訪問の様子をご報告しましたが、台所に設置が74%に対して、寝室と階段（寝室が2階にある場合）を含む全ての箇所に設置が35%、つまり約6割のご家庭の寝室には住宅用火災警報器が設置されていないこととなります。

市内全域で住宅用火災警報器の普及推進をお願いしてきた結果、これまでに5件の奏功事例が報告されるなど効果が表れる一方で、全国的に見ると、就寝中の火災により犠牲になるケースが増加しています。

市内でも深夜火災で、就寝中の高齢男性の犠牲者が発生し、「寝室に設置していれば逃げ遅れを防ぐことができた」と思われる火災が過去にありました。

人間は睡眠中、目や耳、鼻も眠ってしまい煙の臭いに気づく情報収集能力が低下します。火災に気がついても避難行動に結びつけるには時間がかかってしまうため、逃げ遅れを防ぐためには寝室への設置が必要です。

消火器とともに、住宅用火災警報器を寝室、台所などすべての必要な箇所に設置し、ご自宅の「防火安全のグレードアップ」を、ぜひとも図っていただきますようお願いいたします。